

保護者のみなさまへ

令和2年4月16日

社会福祉法人太陽福祉会

水俣さくら保育園 園長 山田 誠次

新型コロナウィルス感染症拡大を抑制するために（4）

これまでにも新型コロナウィルスへの感染を防ぐために諸々お願ひしてきましたが、感染拡大の状況は国内、熊本県内でもとても厳しくなっており、地方においても感染及び感染の拡大の危険性は大きく増していると考えられます。

園としましては、園でできるだけの感染拡大防止策を実行していますが、

園でできることは**感染拡大の防止**です。感染の予防は園ではできません。

これは今回のウイルスに関してだけでなくすべての感染症で同様ですが、

子どもたち、職員においても**感染の機会**は園ではなく園外にあります。園外での人との接触によって感染し、気づかない状況で園内にウイルスを運んでしまう、ということです。

園では**園内での感染拡大の防止**に努めます。

ご家庭では**感染しないよう**に努めていただきたいと思います。

今、私たちが見えない敵と戦う方法は「我慢」することだと思います。

すでに目をつぶって知らんぷりでやり過ごせる事態ではありません。

いろいろな誘惑に負けず、手洗いなども面倒くささに負けず「我慢」しながら立ち向かい頑張りたいと思います。

この度、水俣市長名で**協議**がありましたのでお知らせします。

要約すると以下のとおりです。

水俣市内の保育所・認定こども園・幼稚園・学童クラブの運営について

【コロナウィルス対策】（協議）

本市としましては感染防止のため、仕事を休んで家にいることが可能な保護者の方には児童の当園等を控えていただくことをお願いし、保育の提供を安全に実施できる環境を確保していくたいと考えております。

たいへんな状況ですが、登園する子どもたちが少なくなればお互いに感染拡大の危険性を減らすことができます。結果として感染の発生による休園という最悪の事態も避けられる可能性は高まります。

登園児を減らす→→**感染拡大の危険性を減らす**→→**お互いの健康を守る**→

→→**休園等の危険性を減らす**→→**いざという時の保育を確保する**

併せて、仕事を休むことが困難な保護者の方には確実に保育を提供すること、そして登園自粛にご協力いただいた場合は保育料の日割り減免がされるということです。

既に日本中が緊急事態と考えられます。

当園でも具体的に対応を考えなければならぬ事案も出てきています。

いずれにしても 100%の安全はあり得ませんが、

少しでも危険性を減らし、安心安全を確保するため、

どうかご理解・ご協力をお願いします。

ご質問、ご相談何かありましたら園へどうぞ。

保育に際してご協力頂きたいこと

- ◎ 可能な場合はご家庭での保育をお願いします。(水俣市の協議を受けて)
ご協力いただける場合はその旨園へお知らせください。
- ◎ 37.5℃以上の発熱がある時は登園をお控えください。
- ◎ 風邪症状がある時は登園をお控えください。
- ◎ 子どもたちが使用するマスクを準備していただくこと。(紙、布問いません)
- ◎ 子どもたち、ご家族の健康状態について詳しくお伝えください。

重ねてご家庭でご協力頂きたいこと

- ◎ 同居のご家族を含めて、次のようなことを避け、減らして頂くこと。
 - ▽不特定多数の人の集まる所へ行くこと。
 - ▽同居の家族以外の方等との会食。
 - ▽感染拡大地域（福岡、関西、東海、関東等）への外出（熊本市もご考慮下さい）。
 - ▽親族等でも市外から帰省された方との面会、接触。
- ◎ 子どもたち、ご家族の健康管理に努めていただくこと。
- ◎ 次のような場合は園への報告をお願いします。
 - 同居のご家族を含めて
 - ▽不特定多数の人が集まる場所に出かけられた時
 - ▽同居の家族以外の方等と会食をされた時
 - ▽感染拡大地域等へ出かけられた時（熊本市も含みます）
 - ▽市外からの帰省された方と面会、接触があった時
 - ▽感染が確認された方との直接、間接の接触があったと思われる場合
 - ▽子どもたち、ご家族の健康状態について気になることがある時

※状況によってはお休みをお願いすることになる場合があります。

<参考>

水俣市防災無線 2020/04/11 17:10 配信 一般情報

新型コロナ

水俣市からお知らせします

新型コロナウイルス感染症が拡大している地域を対象に緊急事態宣言が発令されました。市民の皆様におかれましては換気の悪い場所、多くの人が集まるところ、まぢかで会話する場面などへの外出を控えましょう
また感染者が急増している地域から水俣市へ帰省された場合は2週間できる限り外出を控え健康管理をお願いいたします。